

研究委員会・新設部会への参加募集

部会名称	アルミニウム接着接合研究部会
部会長候補	太田陽介（株式会社神戸製鋼所）
研究の要旨	<p>自動車の軽量化に伴いマルチマテリアル化が加速している。これに合せ、被着体自由度が高く、面接合が可能となる接着接合の重要性が高まっている。しかし、接着剤の接合メカニズム解析、長期信頼性保証、予測技術の確立等は他の接合技術と比べて決して充分ではない。</p> <p>本研究部会では、アルミニウム材の接着特性、とりわけ長期信頼性が確保できることを念頭に置き、①アルミニウム素材の表面処理と接着現場での前処理による表面性状と接着メカニズムの解析、②劣化を模擬する試験条件の検討と標準化、③耐久性劣化メカニズムの解析、④劣化予測技術への足がかり、等を検討していく。</p>
活動内容	<p>①接着性に及ぼす各種表面状態の比較、結果整理、メカニズム解析（寄与度） ・展伸材、ダイカスト、鉄、樹脂 ・各種表面状態</p> <p>②劣化を模擬する試験条件の検討と標準化 ・（海外含め）技術調査、追試と優劣検証、部会標準試験条件の選定</p> <p>③耐久性劣化メカニズムの解析</p> <p>④劣化予測技術などへ発展させるための課題整理</p> <p>※接着剤及び接着技術に関しては日本接着学会と協働で、材料の基礎評価は素材メーカー、解析・評価は大学、公的機関、自動車メーカーを基本とし、総合力を生かした推進を図っていく。</p>
参加メンバー	大学・旧国立研究機関（含独立法人）関係者および関連企業研究者
研究期間	4年間
開設予定年月	平成31年4月
運営費	<p>参加企業1社あたり年会費 15万円</p> <p>大学・旧国立研究機関（含独立行政法人）関係者の参加費は無料。 ただし、軽金属学会会員（年会費8,000円）になることを要す。</p>
問合せ・申込先	<p>(株)神戸製鋼所 アルミ板研究部 表面機能材研究室 主任研究員 太田陽介 〒321-0912 栃木県真岡市鬼怒ヶ丘 15 TEL : 0285-84-4118、FAX : 0285-84-0677 mail : ota.yosuke@kobelco.com</p>